

地域活動の意義

新型コロナウイルス感染症は、私たちの日常生活に大きな影響を及ぼしました。制限が解除され、少しずつ地域の活動も再開はしましたが、これまで通りにはいかないのが現状です。

しかし、いろいろな行事が止まってしまい、徐々に動き始めた今だからこそ、それぞれの活動の意義を改めて考え、地域の活動をステップアップしながら展開できるよう考えてみましょう。

ポイント 地域活動のステップアップ

1 コロナ禍以前の元の状態に戻したい！

今は蓄えたエネルギーで元通りにできたとしても、5年後、10年後を見据えて持続可能な方法を考えてみましょう。

2 みんなやっぱり、集まりたかった！

身近なところで、身近な話ができる喜び。「あの人、元気かな？」と気にかけて合う関係性を大切にしていきましょう。

3 この活動（行事など）の意義はなに？！

それぞれの活動の意義、活動が始まった経緯を振り返ってみましょう。
活動に対する思いを語り合えば原動力になるはずです。



地域の活動は、温もりとともに

人はなぜ、集まりたいのでしょうか？

人はなぜ、大勢で食事を食べるとおいしいと感じ、楽しいのでしょうか？

その答えは、人の温もりにありました。地域の活動は人の温もりを感じられる活動であり、温もりを届けていたのです。あたり前だったことが途切れてしまったからこそ、気付いた答えです。

新型コロナウイルス感染症は、地域の活動だけでなく仕事にも影響を及ぼし収入の減少など日常生活が脅かされました。生活が苦しい中でも地域の中で声をかけ合い、気にかけて合い、地域の活動に参加して温もりを感じることができるところこそ、生きる喜びにつながります。

困っている人ほど、温もりから遠ざかっていくものです。

一人ひとりができる温もりを届ける活動を地域の中で広げ、みんなが参加できる土壌づくりをさらに進めていきましょう。